

# マンションのこと みんなでなんでも話し合ってみよう 連続座談会ニュース 第111号

板橋マンション管理組合ネットワーク

長島講師による「自動ドアの安全と維持管理」が今回のテーマです。

▲自動ドアは、1度設置すれば永遠に使えるというわけではありません。

自動ドアには法定の保守点検がないのでまったく点検せずに使い続けられているものも少なくありませんが、消耗品であるため修理や部品の交換が必要、という認識を持つことが大切です。

▲耐用年数は12年とされていますが、自動ドアは年数よりも、開閉の回数が重要です。12年だからといって12年もつということではなく、定期的なメンテナンスが必要となります。

▲「業者(技術者)は、聞けば何でも教えてくれますよ」との講師の言葉が印象に残りました。

お知らせ

来年の1月27日(金)、志村坂上地域センターにおいて、「いたかんネット設立20周年記念・新春の集い」が開催されます。只今、実行委員会のみなさんが奮闘、準備に努めています。手作り感満載です。空くじなしの抽選もあり！楽しみにお待ちください。



篠山会長も率先して：

いたかんネット



## 最近読んだ面白い BOOK 紹介②

「三千円の使いかた」 著者:原田ひ香  
タイトルから「三千円で何をかうか？」等のハウツー本かと思ったが、6編の連作短編小説である。

たかが三千円、されど三千円。登場人物(24才独身女性、その姉既婚、母55才、祖母73才)の三世代4人の女性が、それぞれの目線でお金と人生に向き合う物語。

祖母は一千万円の貯金があるが、夫の死去で年金が26万円から16万円になったことにより職を探そうとする。

73才のハローワーク！

姉(夫、子供一人)の生活が堅実で共感します。

お金をどう貯めて、どう使うのか。

それなりの知識を得られ、元が取れる？「節約家族小説」。

原田ひ香の小説は他に「一橋桐子(76)の犯罪日記」があるが、松坂慶子主演、NHK(土曜ドラマ)でやっていましたね。この「三千円の使い方」も来年1月にドラマ化されます。

